



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月7日

上場会社名 株式会社日本触媒 上場取引所 東
コード番号 4114 URL <https://www.shokubai.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 和宏
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 西川 朋孝 TEL (03)3506-7605
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満は四捨五入して表示)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	97,362	△12.7	6,721	△25.5	7,019	△36.9	5,260	△32.8	4,575	△39.7	15,304	△4.6
2023年3月期第1四半期	111,505	29.6	9,026	35.6	11,122	37.1	7,822	34.0	7,591	34.5	16,035	151.2

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第1四半期	116	37	116	35
2023年3月期第1四半期	190	37	—	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	535,732	381,333	373,190	69.7	9,491.81
2023年3月期	523,319	369,998	362,231	69.2	9,213.91

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 180.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	90.00	—	90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	190,000	△13.5	10,000	△42.3	10,500	△48.1	7,000	△50.2	178.05	
通期	420,000	0.1	18,000	△23.5	20,000	△23.6	14,500	△25.2	368.80	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	40,800,000株	2023年3月期	40,800,000株
2024年3月期1Q	1,482,894株	2023年3月期	1,486,460株
2024年3月期1Q	39,314,489株	2023年3月期1Q	39,874,686株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役および執行役員を対象とした業績連動型株式報酬制度の導入により採用した信託口が保有する当社株式（2024年3月期1Q 44,824株、2023年3月期 48,600株）が含まれており、信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要性のある会計方針)	13
(セグメント情報等)	13
(参考情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上収益	111,505	97,362	△14,143	△12.7%	419,568
営業利益	9,026	6,721	△2,305	△25.5%	23,528
税引前四半期(当期)利益	11,122	7,019	△4,103	△36.9%	26,175
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益	7,591	4,575	△3,016	△39.7%	19,392
基本的1株当たり 四半期(当期)利益	190.37円	116.37円	△74.00円	△38.9%	488.29円
ROA(資産合計税引前 四半期(当期)利益率)	8.4%	5.3%	—	△3.1ポイント	5.0%
ROE(親会社所有者帰属持分 四半期(当期)利益率)	8.7%	5.0%	—	△3.7ポイント	5.5%
為替レート(USD、EUR)	129.73円/USD 138.26円/EUR	137.49円/USD 149.58円/EUR		7.76円/USD 11.32円/EUR	135.45円/USD 140.99円/EUR
国産ナフサ価格	86,100円/kl	67,500円/kl		△18,600円/kl	76,600円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上収益は、販売数量の減少や製品海外市況および原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、前年同四半期連結累計期間(以下、前年同期)に比べて141億4千3百万円減収(△12.7%)の973億6千2百万円となりました。

利益面につきましては、一部製品において原料価格の下落に伴いスプレッドが拡大したものの、生産・販売数量の減少や、在庫評価差益が減少したことなどが減益要因となり、営業利益は、前年同期に比べて23億5百万円減益(△25.5%)の67億2千1百万円となりました。

税引前四半期利益は、営業利益の減益に加えて持分法による投資利益が減少したことにより、前年同期に比べて41億3百万円減益(△36.9%)の70億1千9百万円となりました。

その結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に比べて30億1千6百万円減益(△39.7%)の45億7千5百万円となりました。

②セグメント別の概況

[マテリアルズ事業]

アクリル酸及びアクリル酸エステルは、製品海外市況や原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことや、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

高吸水性樹脂は、販売数量は減少したものの、販売価格が上昇したことで、増収となりました。

酸化エチレンは、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことや、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

エチレングリコールは、販売数量が増加したことにより、増収となりました。

特殊エステルは、販売数量の減少や、製品海外市況の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

無水マレイン酸は、販売数量の減少や、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

プロセス触媒は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

以上の結果、マテリアルズ事業の売上収益は、前年同期に比べて12.4%減少の714億1千8百万円となりました。

営業利益は、海上輸送費の下落などにより販売費及び一般管理費が減少したこと、一部の製品で円安の進行等による交易条件の改善や原料価格の下落などを受けてスプレッドが拡大したことなどの増益要因があるものの、在庫評価差額の影響や販売数量が減少したことにより、前年同期に比べて33.6%減少の45億4千1百万円となりました。

[ソリューションズ事業]

コンクリート混和剤用ポリマー、セカンダリーアルコールエトキシレート、洗剤原料などの水溶性ポリマー及びエチレンイミン誘導品は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

塗料用樹脂は、販売数量が増加したことや販売価格が上昇したことにより、増収となりました。

ヨウ素化合物は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

脱硝触媒及び電子情報材料は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

電池材料は、製品販売構成により、減収となりました。

以上の結果、ソリューションズ事業の売上収益は、前年同期に比べて13.3%減少の259億4千5百万円となりました。

営業利益は、生産・販売数量の減少や原料価格下落による在庫評価差額などの減益要因があったものの、原料価格の下落によりスプレッドが拡大したこと、当社の連結子会社である中日合成化学股份有限公司において土地の売却益12億6千万円を計上したことなどにより、前年同期に比べて6.6%増加の19億5千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末（以下、前年度末）に比べて124億1千2百万円増加の5,357億3千2百万円となりました。流動資産は、前年度末に比べて48億2千9百万円増加しました。為替の影響により棚卸資産が増加したこと等によるものです。非流動資産は、前年度末に比べて75億8千3百万円増加しました。設備投資や為替の影響により有形固定資産が増加したこと、保有株式の時価の上昇によりその他の金融資産が増加したこと等によるものです。

負債合計は、前年度末に比べて10億7千8百万円増加の1,543億9千9百万円となりました。借入金が増えたものの、営業債務や引当金が増加したこと等によるものです。

資本合計は、前年度末に比べて113億3千5百万円増加の3,813億3千3百万円となりました。為替相場の変動により在外営業活動体の換算差額が増加したことや利益剰余金が増加したこと等によるものです。

親会社所有者帰属持分比率は、前年度末の69.2%から69.7%へと0.5ポイント増加しました。なお、1株当たり親会社所有者帰属持分は、前年度末に比べて277.90円増加の9,491.81円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間（以下、当四半期累計期間）末における現金及び現金同等物は、設備投資等の投資活動によるキャッシュ・フローの支出および財務活動によるキャッシュ・フローの支出が、営業活動によるキャッシュ・フローの収入を上回ったため、前連結会計年度末に比べて9千7百万円減少の389億3千8百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間（以下、前年同期）の123億6千6百万円の収入に対し、当四半期累計期間は140億9千6百万円の収入となりました。営業債務の増加額や税引前四半期利益が前年同期を下回ったものの、前年同期は原料価格の上昇等により増加した棚卸資産が当四半期累計期間は減少したことや、営業債権の減少等により、前年同期に比べて17億3千万円の収入の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の58億6千6百万円の支出に対し、当四半期累計期間は58億5千万円の支出となりました。投資の売却及び償還による収入がなくなったものの、有形固定資産の売却による収入が増加したこと等により、前年同期に比べて1千6百万円の支出の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の72億8千万円の支出に対し、当四半期累計期間は97億2千5百万円の支出となりました。長期借入金の返済や配当金の支払額の減少はあったものの、長期借入金による調達金の減少等により、前年同期に比べて24億4千6百万円の支出の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第2四半期連結累計期間（以下、上期）の連結業績予想につきましては、売上収益が、原料価格の下落に伴い販売価格が下落すること、また需要の低迷が想定よりも継続することにより販売数量が減少することが予想されるため、2023年5月12日発表の業績予想値（以下、前回予想値）に対し、150億円減収の1,900億円となる見込みです。

利益面につきましては、生産・販売数量の減少や、原料価格の下落により在庫評価差損が発生する見込みですが、円安の進行等による交易条件の改善や原料価格の下落などを受けてスプレッドが拡大することを予想しており、営業利益は、前回予想値から20億円増益の100億円となる見込みです。また、税引前四半期利益は105億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は70億円となる見込みです。以上のことから、上期の連結業績予想を修正しております。

2024年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想値（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上収益	営業利益	税引前 四半期利益	親会社の所有者に 帰属する四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想値(A) (2023年5月12日時点)	205,000	8,000	8,500	5,500	139.90
今回発表値(B)	190,000	10,000	10,500	7,000	178.05
増減額(B-A)	△15,000	2,000	2,000	1,500	
増減率(%)	△7.3	25.0	23.5	27.3	
(ご参考)前第2四半期実績値 (2023年3月期第2四半期)	219,668	17,339	20,232	14,069	352.82

上期の前提条件、セグメント別の業績予想は以下のとおりです。

(参考)

業績予想 前提条件

	国産ナフサ価格	為替レート	
	円/k1	円/USD	円/EUR
5月12日発表	70,000	130	140
今回予想	62,800	136	150

(報告セグメント別 第2四半期連結累計期間業績予想値)

(単位：億円)

	マテリアルズ事業		ソリューションズ事業		調整額	合計	
	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	営業利益	売上収益	営業利益
前回予想値(A)	1,480	60	570	16	4	2,050	80
今回予想値(B)	1,360	75	540	20	5	1,900	100
増減(B-A)	△120	15	△30	4	1	△150	20

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

なお、2024年3月期通期の当社グループ連結業績予想につきましては、上期において利益面での上振れを見込むものの、下期においては製品海外市況や原料価格など不透明な要素が多いため、前回予想値を据え置いております。今後の業績動向等を勘案し、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	39,035	38,938
営業債権	98,571	99,390
棚卸資産	86,056	87,940
その他の金融資産	14,151	15,578
その他の流動資産	6,239	7,036
流動資産合計	244,053	248,883
非流動資産		
有形固定資産	189,520	194,044
無形資産	8,358	8,621
持分法で会計処理されている投資	27,088	25,835
その他の金融資産	40,195	43,902
退職給付に係る資産	9,129	9,154
繰延税金資産	3,404	3,706
その他の非流動資産	1,573	1,588
非流動資産合計	279,266	286,849
資産合計	523,319	535,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	53,138	55,010
借入金	23,044	20,543
その他の金融負債	9,539	10,890
未払法人所得税	3,970	1,920
引当金	6,672	8,078
その他の流動負債	5,278	5,170
流動負債合計	101,641	101,610
非流動負債		
借入金	27,867	27,326
その他の金融負債	5,961	5,944
退職給付に係る負債	8,941	9,056
引当金	2,582	2,815
繰延税金負債	6,330	7,647
非流動負債合計	51,681	52,788
負債合計	153,321	154,399
資本		
資本金	25,038	25,038
資本剰余金	22,520	22,513
自己株式	△9,298	△9,276
利益剰余金	301,940	302,983
その他の資本の構成要素	22,030	31,931
親会社の所有者に帰属する持分合計	362,231	373,190
非支配持分	7,767	8,142
資本合計	369,998	381,333
負債及び資本合計	523,319	535,732

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日)
売上収益	111,505	97,362
売上原価	88,372	79,964
売上総利益	23,133	17,398
販売費及び一般管理費	14,373	12,289
その他の営業収益	624	1,791
その他の営業費用	357	178
営業利益	9,026	6,721
金融収益	946	1,075
金融費用	84	392
持分法による投資損益(△損失)	1,235	△385
税引前四半期利益	11,122	7,019
法人所得税費用	3,300	1,759
四半期利益	7,822	5,260
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	7,591	4,575
非支配持分	231	685
四半期利益	7,822	5,260
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	190.37	116.37
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	116.35

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	7,822	5,260
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動額	△1,420	2,633
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△1	1
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△1,420	2,634
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	8,778	7,713
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	854	△304
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	9,633	7,410
税引後その他の包括利益	8,212	10,044
四半期包括利益	16,035	15,304
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	15,553	14,477
非支配持分	482	826
四半期包括利益	16,035	15,304

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高	25,038	22,472	△6,291	288,124	4,874	—
四半期利益	—	—	—	7,591	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,420	△1
四半期包括利益	—	—	—	7,591	△1,420	△1
自己株式の取得	—	—	△2	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△3,987	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	115	△116	1
所有者との取引額等合計	—	—	△2	△3,872	△116	1
2022年6月30日残高	25,038	22,472	△6,293	291,843	3,338	—

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高	9,664	14,538	343,882	7,241	351,123
四半期利益	—	—	7,591	231	7,822
その他の包括利益	9,383	7,962	7,962	250	8,212
四半期包括利益	9,383	7,962	15,553	482	16,035
自己株式の取得	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△3,987	△571	△4,559
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△115	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△115	△3,989	△571	△4,560
2022年6月30日残高	19,047	22,385	355,445	7,152	362,597

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2023年4月1日残高	25,038	22,520	△9,298	301,940	4,331	—
四半期利益	—	—	—	4,575	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2,632	1
四半期包括利益	—	—	—	4,575	2,632	1
自己株式の取得	—	—	△1	—	—	—
自己株式の処分	—	△4	24	—	—	—
株式報酬取引	—	△3	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△3,534	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	1	—	△1
所有者との取引額等合計	—	△7	22	△3,533	—	△1
2023年6月30日残高	25,038	22,513	△9,276	302,983	6,963	—

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2023年4月1日残高	17,699	22,030	362,231	7,767	369,998
四半期利益	—	—	4,575	685	5,260
その他の包括利益	7,269	9,902	9,902	142	10,044
四半期包括利益	7,269	9,902	14,477	826	15,304
自己株式の取得	—	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	—	20	—	20
株式報酬取引	—	—	△3	—	△3
配当金	—	—	△3,534	△451	△3,984
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△1	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△1	△3,518	△451	△3,969
2023年6月30日残高	24,968	31,931	373,190	8,142	381,333

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	11,122	7,019
減価償却費及び償却費	7,414	7,915
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5	△1,260
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△14	△25
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△80	50
受取利息及び受取配当金	△639	△694
支払利息	84	392
持分法による投資損益 (△は益)	△1,235	385
営業債権の増減額 (△は増加)	△4,458	1,374
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,235	226
営業債務の増減額 (△は減少)	7,314	515
その他	△208	1,023
小計	13,061	16,919
利息及び配当金の受取額	3,843	1,507
利息の支払額	△90	△249
法人所得税の支払額	△4,448	△4,082
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,366	14,096
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,075	△6,041
有形固定資産の売却による収入	5	1,221
無形資産の取得による支出	△326	△374
投資の取得による支出	△51	△26
投資の売却及び償還による収入	259	—
その他	323	△630
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,866	△5,850
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,722	△2,457
長期借入れによる収入	5,000	200
長期借入金の返済による支出	△4,517	△3,001
リース負債の返済による支出	△480	△482
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△3,987	△3,534
非支配持分への配当金の支払額	△571	△451
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,280	△9,725
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,064	1,382
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,285	△97
現金及び現金同等物の期首残高	39,363	39,035
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,648	38,938

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要性のある会計方針)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性のある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率に基づき算定しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業の種類・性質の類似性等を勘案して事業が区分され、それぞれの取り扱う製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、区分された事業を基礎とした製品の種類別のセグメントから構成されており、これらの事業セグメントの集約はせず、「マテリアルズ事業」及び「ソリューションズ事業」の2つを報告セグメントとしております。

「マテリアルズ事業」は、アクリル酸、アクリル酸エステル、酸化エチレン、エチレングリコール、エタノールアミン、特殊エステル、高吸水性樹脂、無水マレイン酸、プロセス触媒等を製造・販売しております。「ソリューションズ事業」は、コンクリート混和剤用ポリマー、グリコールエーテル、セカンダリーアルコールエトキシレート、洗剤原料などの水溶性ポリマー、医薬中間原料、電子情報材料、ヨウ素化合物、粘接着剤・塗料用樹脂、エチレンイミン誘導品、粘着加工品、自動車触媒、脱硝触媒、ダイオキシン類分解触媒、排ガス処理装置、湿式酸化触媒、電池材料等を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失に関する情報
前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	マテリアルズ	ソリューションズ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	81,571	29,934	111,505	—	111,505
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	4,856	1,068	5,924	△5,924	—
計	86,427	31,001	117,429	△5,924	111,505
セグメント利益	6,842	1,831	8,673	353	9,026
金融収益	—	—	—	—	946
金融費用	—	—	—	—	84
持分法による投資損益(△損失)	—	—	—	—	1,235
税引前四半期利益	—	—	—	—	11,122

(注) セグメント利益の調整額353百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	マテリアルズ	ソリューションズ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	71,418	25,945	97,362	—	97,362
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	3,886	776	4,663	△4,663	—
計	75,304	26,721	102,025	△4,663	97,362
セグメント利益	4,541	1,951	6,492	230	6,721
金融収益	—	—	—	—	1,075
金融費用	—	—	—	—	392
持分法による投資損益(△損失)	—	—	—	—	△385
税引前四半期利益	—	—	—	—	7,019

(注) セグメント利益の調整額230百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(参考情報)

【海外売上収益】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益(百万円)	30,115	20,332	8,259	4,670	63,376
連結売上収益(百万円)					111,505
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合(%)	27.0	18.2	7.4	4.2	56.8

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益(百万円)	22,557	17,813	9,319	5,162	54,850
連結売上収益(百万円)					97,362
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合(%)	23.2	18.3	9.6	5.3	56.4

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジア ……………東アジア及び東南アジア諸国
 (2) 欧州 ……………ヨーロッパ諸国
 (3) 北米 ……………北アメリカ諸国
 (4) その他の地域 ……………アジア、欧州、北米及び本邦を除く国又は地域
 3. 海外売上収益は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上収益の合計金額であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。